

令和2年7月14日

令和3年2月期、第1四半期決算 サマリー

(期間 2020年3月1日 ~ 2020年5月31日)

連結・四半期売上高53.6%減、営業利益/上場来、初の赤字決算
旧(株)パル単体ベース・四半期売上高53.1%減、営業利益/(同上)

1. 連結決算概要

	実績	前年同期実績	前年比
売上高	15,834百万円	34,138百万円	▲53.6%
売上総利益	8,866百万円	20,372百万円	▲56.5%
販売管理費	11,954百万円	16,706百万円	▲28.4%
営業利益	▲3,088百万円	3,665百万円	—
経常利益	▲3,224百万円	3,635百万円	—
当期純利益	▲2,200百万円	2,398百万円	—

2. 「(株)パル+(株)パルGHD」決算概要 (2016年8月末までの、旧(株)パル単体ベース)

	実績	前年同期実績	前年比
売上高	12,721百万円	27,135百万円	▲53.1%
売上総利益	7,188百万円	16,323百万円	▲56.0%
販売管理費	9,812百万円	13,399百万円	▲26.8%
営業利益	▲2,424百万円	2,925百万円	—
経常利益	▲2,431百万円	2,924百万円	—
当期純利益	▲655百万円	2,663百万円	—

3. 決算コメント

- ・コロナ感染拡大防止に向けた緊急事態宣言等により、閉店、時短から、売上高が大幅に減少
- ・春物衣料の販売に注力するも、粗利益率は56.0%と前年比3.7ポイント減少となる
- ・販管費は、賃料減額、人件費等の抑制により圧縮に努めるも、利益押し下げ要因となる
- ・EC売上の強化に向け、ヒト・モノを追加投入し、自社サイトPALCLOSETは前年比211.3%となる
- ・新規出店は、27店舗、退店は7店舗となり、純増20店舗
- ・参考値ながら、6月の売上高は、前年比90%超まで急回復して来ており、在庫調整にも注力

4. 決算関連数値

- ・既存店売上の状況

	2020年3月	4月	5月	3月～5月累計
既存店(小売+EC)合計	69.1	25.0	41.4	45.2
うち小売既存店売上高	66.1	10.9	25.6	34.2
うちEC既存店売上高	101.9	117.0	135.0	119.7

- ・全店売上の状況

	2020年3月	4月	5月	3月～5月累計
全店売上高	71.7	25.0	42.4	46.4
うちEC売上高	98.8	117.3	135.2	118.0

- ・既存店客数、客単価の推移(2020年、3月～5月累計)

	客単価	客数
衣料事業	95.6	31.7
雑貨事業	108.4	42.8

